

日本リトルシニア中学硬式野球協会
シニア
関東連盟
情報
毎月第1・3水曜掲載

JJA共済杯「全国選抜野球大会」

世田谷西9年ぶりV、夏春連覇



9年ぶり優勝の世田谷西。昨夏の日本選手権に続き夏春連覇達成

JA共済杯「第24回日本リトルシニア全国選抜野球大会」は3月26、31日、大阪シテイ信用金庫スタジアムほかで行われた。決勝で、世田谷西が神戸中央(関西)を5-0で破り、2009年以来9年ぶりに優勝。昨年度の日本選手権に続き「夏春連覇」を達成した。連覇を目指した佐倉は3位だった。

▽決勝
神戸中央 00000000
世田谷西 000020X5

決勝は完勝だった。「レベルが上」とみていた相手だが、2回に先発した9番中嶋太一が1死二、三塁から2点適時打を放つなど3点先行。中嶋、池本琳の連続で神戸中央の強打を封じ、完封勝ちを収めた。「夏春連覇」に吉田昌弘監督は「9年前も夏春連覇。でも、まだまだチームとしては足りません」と話した。「去年より上手な子が多いが、気遣いや優しさが足りなかった」と、昨秋は突き放し試合でも練習でも指揮を取らなかった。ようやく気が付いた選手から「お願いします」と言ってきたという。「この大会でみんな一緒に過ごし、やっとなごまりが出てきた」という。昨秋の大会に出ていなかった選手たちが次々と活躍して春の頂点に。次は「夏連覇」が目標になる。



連覇はならなかったが、3位と健闘をみせた佐倉

▽準々決勝
世田谷西 4-2 浜松
神戸中央 4-1 静岡

▽準決勝
世田谷西 9-2 豊田
神戸中央 9-0 佐倉

佐倉は連覇こそならなかったが、うまい試合運びで3位に食い込んだ。「うちが関東連盟17番目のチームですから」と松井進監督は笑ったが、大会に入ると要所を締めて勝ち上がった。

準々決勝では、昨秋関東大会初戦(2回戦)で苦杯をなめた相手、浜松南の小さなミスを見逃さず、着実に加点して借りを返した。準決勝では神戸中央に力負けしたが「投手力を鍛え直して、もう少し打ち込みをさせれば」と、課題は見えている。大会で1本塁打を放った富田圭吾主将は「全国に出られて、チームの雰囲気がよくなった。次に生かしたい」。

熊谷	6	3	白	三	北	高	山	稲城	7	0	三	原	北	高	山
佐倉	8	3	東	原	練	磯		愛知	9	2	予	三			
世田谷	6	0	京	大	伊	丹		世田谷	6	3	河	北	高	山	
小田原	5	5	東	八	都	王		小田原	5	5	東	八	都	王	
大田原	4	3	京	大	伊	丹		大田原	4	3	京	大	伊	丹	
中水本	15	7	福	北	岡	城		中水本	15	7	福	北	岡	城	
大津	12	5	勢					大津	12	5	勢				
神戸中央	12	5	勢					神戸中央	12	5	勢				
大津	12	5	勢					大津	12	5	勢				
静岡	7	0	中	本	原	足		静岡	7	0	中	本	原	足	
佐倉	3	1	尾	新	琴			佐倉	3	1	尾	新	琴		
浜松	4	3	尾	新	琴			浜松	4	3	尾	新	琴		
上尾	6	3	尾	新	琴			上尾	6	3	尾	新	琴		
世田谷	7	0	中	本	原	足		世田谷	7	0	中	本	原	足	
長岡	9	2	中	本	原	足		長岡	9	2	中	本	原	足	
水戸	9	1	中	本	原	足		水戸	9	1	中	本	原	足	

◆成田・富澤守主将
初戦で負けましたが、中盤で逆転する粘り強さも出せました。改善点は、投手陣の制球力、打撃力の向上。しっかりと見直し、力をつけていきたいと思えます。

◆八王子・小松稜平主将
ベンチワークがよく声がでていました。点を取るところで取れなかったのが、これからは確実に点を取れるチームになっていきたいです。

◆東練馬・吉川大輝主将
ベンチワークがしっかりしていたところは良かったのですが、試合の後半になると集中力が声出しが悪くなってきたので、練習の時から意識したいです。

◆稲城・斎藤優也主将
打撃も抑え込まれ0-0で終了。タイブレークでは、代わった2投手が4四死球で4点を与えた。松川良監督は「縮まった試合だったが、最後はああいう形になってしまった。夏までに打線と2、3番手投手を鍛えたい」と話した。本主将は「ベスト8は悔しい。でも日本一は手の届かないところではないことがわかりました」と収穫を口にしました。

◆熊谷・大澤廉主将
今年大会で多くの経験をさせてあげたい。自分たちには不足しているものが目立った。2回戦で全国トップクラスのチームと試合ができて、相手との力の差を感じることもできました。全国大会で勝つことの大変さと素晴らしさを実感しました。

◆熊谷・大澤廉主将
今年大会で多くの経験をさせてあげたい。自分たちには不足しているものが目立った。2回戦で全国トップクラスのチームと試合ができて、相手との力の差を感じることもできました。全国大会で勝つことの大変さと素晴らしさを実感しました。

◆小田原・杉本康輔主将
エラーが少なく、ピッチでも少ない失点で抑えることが出来ましたが、チャンスで打てなかったのが反省点。夏の全国も出場したいと思っています。

◆墨田・加藤颯主将
ミスを相手に点をあげてしまい、自滅してしまっただけで大きな要因だった。夏の大会に向けて確実性をもっと高め、無失策の試合を出せるようにしたい。

◆中本牧・宮田知弥主将
チームの強み、弱みがハッキリと結果に出た大会となりました。選手一人一人が試合の流れをしっかり読み、夏に向けてレベルアップを図りたい。

◆伊勢原・飛川征陽主将
初戦で関西1位チームに挑み、中盤まで競れたが、大事なところで守備ミスが出た。自分たちに不足しているものが見えた。

◆瀬谷・前田颯太主将
2回戦で全国トップクラスのチームと試合ができて、相手との力の差を感じることもできました。全国大会で勝つことの大変さと素晴らしさを実感しました。

◆神奈川・松井進監督
2回戦の札幌新琴で、9番菊地唯斗の

今まで練習をしてきたことを発揮できたと思います。課題の守備のミスから負けにつながったので、悔しさをばねに全員で意識を高めあっていたと思います。

◆小田原・杉本康輔主将
エラーが少なく、ピッチでも少ない失点で抑えることが出来ましたが、チャンスで打てなかったのが反省点。夏の全国も出場したいと思っています。

◆墨田・加藤颯主将
ミスを相手に点をあげてしまい、自滅してしまっただけで大きな要因だった。夏の大会に向けて確実性をもっと高め、無失策の試合を出せるようにしたい。

◆中本牧・宮田知弥主将
チームの強み、弱みがハッキリと結果に出た大会となりました。選手一人一人が試合の流れをしっかり読み、夏に向けてレベルアップを図りたい。

◆伊勢原・飛川征陽主将
初戦で関西1位チームに挑み、中盤まで競れたが、大事なところで守備ミスが出た。自分たちに不足しているものが目立った。2回戦で全国トップクラスのチームと試合ができて、相手との力の差を感じることもできました。全国大会で勝つことの大変さと素晴らしさを実感しました。

◆熊谷・大澤廉主将
今年大会で多くの経験をさせてあげたい。自分たちには不足しているものが目立った。2回戦で全国トップクラスのチームと試合ができて、相手との力の差を感じることもできました。全国大会で勝つことの大変さと素晴らしさを実感しました。

◆神奈川・松井進監督
2回戦の札幌新琴で、9番菊地唯斗の

◆神奈川・松井進監督
2回戦の札幌新琴で、9番菊地唯斗の